

第4回 日本の工業(2) 基本問題

- 1 関東地方から九州地方北部にかけての海沿いに広がる地域を( )とといいます。
- 2 ( )地帯は、日本全体の工業生産額の約18%をしめる日本一の工業地帯です。
- 3 2の工業地帯は、( )・( )県と岐阜県南部に広がっています。
- 4 豊田の( )工業を中心に( )工業が生産額の60%以上をしめています。
- 5 東海の( )業、四日市の( )工業、( )・多治見のよう業(陶磁器)が有名です。
- 6 ( )工業地帯は大阪府・( )県の( )湾岸から和歌山県北部に広がっています。
- 7 6の工業地帯は、部品や日用品などをつくる( )工場が多いことが特色です。
- 8 6の工業地帯の門真は( )、姫路・和歌山の( )、堺の( )工業、神戸の( )業がさかんです。
- 9 東京都と神奈川県にまたがっている( )工業地帯は1990年代半ばまでは日本一の工業地帯でした。政治・文化・経済の中心である東京は、特に( )業がさかんです。
- 10 ( )工業地帯は、1991年に始められた官営の( )を中心に発達してきました。
- 11 10の工業地帯(地域)に自動車工場が進出したため、九州のことを( )と呼んだりします。
- 12 佐世保・長崎の( )、久留米の( )工業、( )には石油化学コンビナートと製鉄所があります。
- 13 第二次大戦後、瀬戸内海沿岸の埋め立て地や軍用地・( )のあと地に重化学工業の大工場がつくられ( )地域が形成されました。( )工業の割合が高いことが特色です。
- 14 13の石油化学コンビナートは、山口県の( )市、岡山県の( )市にあります。
- 15 13のセメント工業は、山口県の( )・( )市でさかんです。
- 16 13の呉の鉄鋼・( )、今治の( )などが有名です。
- 17 13の広島は( )工業がさかんです。
- 18 埼玉・栃木・群馬県に広がる( )工業地域は、9工業地帯の工場用地不足のために発展しました。
- 19 18は高速道路の整備にともない、原料の輸入にたよらない自動車・( )の製造や、電子工業がさかんです。自動車工業は( )市、セメントは( )市が有名です。
- 20 静岡県に広がる( )工業地域では、( )の楽器・オートバイ、富士の( )・パルプが有名です。
- 21 20の地域は、二つの大きな工業地帯にはさまれ、( )交通の便が良いことや、( )発電による電力や工業用水にめぐまれていることなどが発達した理由です。
- 22 千葉県の東京湾沿岸に広がる( )工業地域では、市原の( )、千葉・君津の( )工業がさかんです。
- 23 豊田市や水俣市のように、一つの大きな企業(会社)を中心発達した都市や町のことを( )とといいます。
- 24 伝統的工芸品のように、ある製品をつくる工場が一定の地域に集まった産業のことを( )といいます。福井県鯖江市のめがねわくなどが代表的なものです。
- 25 都道府県別の工業生産額では、1位が愛知県、2位が( )県、3位が大阪府ですが1位の愛知県は2位の2倍以上と大きく差をつけています。